

Week of 21 - Mocked by All

Small Group Lesson 11

知り合う

ある人（親、教師、上司、政治家など）を軽蔑していたけれども、後に尊敬するようになったことはありますか？ あるとすれば、その変化はどのようにして生じたのでしょうか？

聖句 – マタイによる福音書 27:27-44（聖書協会共同訳）

27 それから、総督の兵士たちは、イエスを総督官邸に連れて行き、部隊の全員をイエスの周りに集めた。28 そして、イエスの着ている物を剥ぎ取り、深紅の外套を着せ、29 茨で冠を編んで頭に載せ、右手に葦の棒を持たせて、その前にひざまずき、「ユダヤ人の王、万歳」と言って、侮辱した。30 また、唾を吐きかけ、葦の棒を取り上げて頭を叩いた。31 このようにイエスを侮辱したあげく、外套を脱がせて元の服を着せ、十字架につけるために引いて行った。32 兵士たちは出て行くと、シモンという名前のキレネ人に出会ったので、この人を徴用し、イエスの十字架を担がせた。33 そして、ゴルゴタという所、すなわち「されこうべの場所」に着くと、34 胆汁を混ぜたぶどう酒を飲ませようとしたが、イエスはなめただけで、飲もうとされなかった。35 彼らはイエスを十字架につけると、くじを引いてその衣を分け合い、36 そこに座って見張りをしていた。37 イエスの頭の上には、「これはユダヤ人の王イエスである」と書いた罪状書きを掲げた。38 同時に、イエスと一緒に二人の強盗が、一人は右にもう一人は左に、十字架につけられた。39 そこを通りかかった人々は、頭を振りながらイエスを罵って、40 言った。「神殿を壊し、三日で建てる者、神の子なら、自分を救ってみろ。そして十字架から降りて来い。」41 同じように、祭司長たちも律法学者たちや長老たちと一緒に、イエスを侮辱して言った。42「他人は救ったのに、自分は救えない。イスラエルの王だ。今すぐ十字架から降りるがいい。そうすれば、信じてやろう。43 彼は神に頼ってきた。お望みならば、神が今、救ってくださるように。『私は神の子だ』と言っていたのだから。」44 一緒に十字架につけられた強盗たちも、同じようにイエスを罵った。

学び

1. 総督の***兵士たち***はなぜイエス様をあざけったのですか。（27-31節）彼らのあざけりは、私たちに、次の事柄について何を教えていますか。
   兵士たちについて / イエス様について / 私たち自身について

2. ヨハネの福音書には含まれていませんが、他のすべての福音書によれば、シモンという名の男がキレネ出身で、イエス様の十字架を担がされた事（32節）が記述されています。(マルコ 15:21）***シモン***という男の存在の重要性は、何ですか？

3. 福音書と教会の伝承によると、イエス様はエルサレムの郊外、大勢の人々がよく通る道沿いのゴルゴタと呼ばれる場所で十字架につけられたと記録されています。（33節）
   a. なぜここ（***場所***）が重要なのですか。 参考：ヘブル 13:11-13

4. イエス様の頭の上に書かれた言葉（37節）は、イエス様が生きている間に世に公表された、イエス様について書かれた唯一の言葉です。 四つの福音書すべてにこの言葉が記されていますが、***それぞれの福音書では少し違っています。*** それは、なぜでしょうか？ このことは、私たちに何を教えていますか？(マタイ 27:37; マルコ 15:26; ルカ 23:38; ヨハネ 19:19-20)

賛美礼拝

御霊の導くままに、互いのために祈りましょう。以下についても祈りましょう。

- ❖ 今日の聖書箇所を正しく理解し、適用することが出来るように祈りましょう。
- ❖ 神が私たちに与えてくださった恵みに感謝する事が出来るように祈りましょう。
- ❖ 特に、キリストの贖いのための犠牲を通して、私たちの罪は赦され救いがもたらされた事について、感謝の祈りを捧げましょう。
- ❖ キリストに倣うことを常に求め、霊的に成長できるよう祈りましょう。